

令和6年12月3日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

## 「山梨大学 特色ある研究 PR 展示～発生工学研究展」 開催のお知らせ

本学は、令和5年12月より、甲府駅北口ペDESTリアンデッキで、本学の特色ある研究のPR展示を行っております。

この展示は、本学が実施しているさまざまな国内トップレベルの研究について、本学の取り組みを県内外の方々に広く知っていただくとともに、地域社会とのつながりを深める機会となることを目指すものです。

今回、12月2日より、発生工学技術を駆使してクローン動物の原理の解明や宇宙空間での生殖を目指している「発生工学研究」に関する展示を開始しました。本学は最先端の発生工学の研究を進めており、その研究内容について理解を深めていただけるよう、パネルや操作体験等の展示を実施しています。

つきましては、取材および貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

### 【山梨大学 特色ある研究 PR 展示～発生工学研究展】

- 展示期間 令和6年12月2日（月）～令和7年3月31日（月）
- 時間 7：00～21：00
- 場所 甲府駅北口ペDESTリアンデッキ
- 展示内容
  - ・ 発生工学研究紹介パネル展示
  - ・ マイクロマニピュレーター（ヒトの手の動きをマイクロ単位の動きに変えることができる機械）の模擬操作体験
  - ・ 宇宙生殖学に関する動画上映 など

〈問い合わせ先〉

山梨大学総務企画部総務課広報・渉外室

TEL：055-220-8005, 8006 FAX：055-220-8799

E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

## 【展示の様子】

### ① 展示全体の様子



### ② マイクロマニピュレーター操作体験



ヒトの手の動きをマイクロ単位の動きに変えることができる機械。

### ③ 研究紹介パネル展示

